祝卒業「平成21年度 卒業式」

3月11日(木)、大阪狭山市SAYAKAホールにて、ホンダテクニカルカレッジ関西の卒業式を執り行いました。

今年の卒業生は258名(自動車整備科219名、一級自動車整備研究科21名、自動車研究開発科18名)で、姉妹校であるホンダテクニカルカレッジ関東の卒業生は273名、合計531名の学生がホンダ学園を卒業しました。

卒業式では卒業証書の授与をはじめ、出席率、成績ともに優秀で、他の模範となり、人間性豊かな学生を対象に大阪府知事賞や皆勤賞などの各種表彰状の授与も行いました。

卒業式後の祝賀パーティーでは、同級生や先生たちとホンダ学園での思い出話に華を咲かせました。

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。今後の自動車業界を背負う人材として、立派に成長し活躍されることをご祈念申し上げます。

期待を胸に卒業

卒業証書授与式

卒業生数

自動車整備科	219名
一級自動車整備研究科	21名
自動車研究開発科	18名
総　数	258名

思い出に華が咲く、卒業祝賀パーティー

表彰者紹介

大阪府知事賞
自動車整備科 2年1組 植田 悠生

全国自動車大学校整備専門学校協会会長賞
級自動車整備研究科 4年1組 秋山 稔貴
自動車研究開発科 3年1組 籾谷 康平
自動車整備科 2年1組 中村 明博

日本自動車整備振興会連合会会長賞
自動車整備科 2年2組 岸岡 慈人

ホンダ学園賛助会会長賞
級自動車整備研究科 4年1組 岸本 辰哉

大阪府専修学校各種学校連合会名誉会長賞
自動車研究開発科 3年1組 高田 平
自動車整備科 2年1組 水杉 太亮
自動車整備科 2年1組 服部 隆是
自動車整備科 2年2組 脇田 伊佐央

専修学校教育振興会理事長賞
級自動車整備研究科 4年1組 加藤 晴裕
自動車研究開発科 3年1組 宇戸 俊
自動車整備科 2年1組 内海 尚斗
自動車整備科 2年1組 森岩 真悟
自動車整備科 2年1組 山下 英伸
自動車整備科 2年2組 寺久保 寛
自動車整備科 2年3組 池田 達哉
自動車整備科 2年3組 大宗 優
自動車整備科 2年3組 長井 俊佑
自動車整備科 2年4組 成田 将志

努力賞
級自動車整備研究科 4年1組 三留 弘嗣
自動車研究開発科 3年1組 甲斐 裕二
自動車研究開発科 3年1組 友澤 俊也
自動車研究開発科 3年1組 西川 真
自動車整備科 2年1組 水島 裕貴
自動車整備科 2年1組 山守 美穂
自動車整備科 2年2組 河隅 龍太郎
自動車整備科 2年2組 杉島 彰
自動車整備科 2年3組 谷坂 文弥
自動車整備科 2年3組 小林 大介
自動車整備科 2年3組 長岡 翔太
自動車整備科 2年4組 東川 哲哉
自動車整備科 2年4組 松本 航
自動車整備科 2年4組 美濃部 樹
自動車整備科 2年5組 井上 直樹
自動車整備科 2年5組 佐々木 勇気
自動車整備科 2年5組 藤川 智史

タイヤメーカー「グッドイヤー」の特別講習

2月15日(月)、16日(火)の2日間、一級自動車整備研究科3年生を対象にタイヤ空気充填講習をタイヤメーカーのグッドイヤー様より講師を招いて実施しました。

タイヤの空気充填の業務に係る特別教育は、低圧電気取扱い業務に係る特別教育とともに労働安全衛生法の安全衛生特別教育規定で定められた教育であり、業務に携わるサービススタッフの必須項目となっています。

タイヤチェンジャーの使用方法を学ぶ

タイヤ組み込みや、空気充填に関する知識を学ぶことで、重大事故を未然に防ぎ、またお客様に適切なアドバイスができるようになる事を目指します。

高圧空気による事故例や、タイヤ交換の実習により実践作業を学びました。

手作業でのタイヤ交換。講師の方の熟練した技術に感嘆の声があがる

「大阪で雪を楽しむ」寮行事 金剛山登山

2月6日(土)、毎年恒例の寮行事「金剛山登山」を行いました。

金剛山は、標高1,125mの大阪府最高峰の山です。また、大阪ではめずらしく、冬には雪が積もり樹氷が見られることでも有名です。

今年は暖冬で登山には最適ですが、楽しみにしている雪が積もっているかが心配されました。

期待と不安を胸に約1時間程登ると次第に雪景色が姿を現しました。疲れた表情を見せていた学生たちですが、一面に広がる雪景色を目にすると表情も明るくなり、疲れも消えていました。

ソリを楽しむ学生

登頂した学生たちは、壮大な雪景色を写真におさめたり、雪合戦やソリなどをして大阪ではめったに触れることのできない雪を楽しんでいました。

大阪ではめずらしい雪に大はしゃぎの学生たち

スーパーGT講話 NSX-GTプロジェクトリーダー来校

2月19日(金)にスーパーGT講話を開催いたしました。この講話は、学生にホンダのレーシングスピリットを知ってもらいたいとレーシングカーの開発担当者直々にお話をしていただこうと企画いたしました。

スーパーGTは、市販車をベースに大幅に改造された車両で争われる自動車レースで国内で開催されているレースとしては日本一の観客動員数を誇る人気のレースです。

講師で来ていただきました白井裕さんは、本田技術研究所でNSX-GTのプロジェクトリーダーをされておられた方で、現在レースグループの代表をされております。

NSX-GTエンジン

講話では、NSX-GTのスペックの話しや、参戦秘話などを聞かせていただき、またNEWマシンHSV-010GTについてもお話をいただき、学生たちにとっても、非常に興味深い講話となりました。

実際にスーパーGTで使用されたエンジンを使いながらの講話

自動車研究開発科1年生「全日本大会選考会」

2月22日(月)、自動車研究開発科1年生は「チーム∞(インフィニティ)」と「チームFEATHER(フェザー)」の2チームに分かれ、9月に開催される「全日本学生フォーミュラ大会」への出場マシンを決定する選考会を実施しました。

この選考会では両チームが決めたマシンのコンセプトやスペックを元に実物そっくりに似せた模型(モックアップ)を製作し、企画の具現化を競います。

今年はモックアップの完成度が非常に高く、細かいところまで作りこまれていて大接戦となりましたが、僅差で「チーム∞(インフィニティ)」が勝利しました。

チームFEATHERの発表

「全日本学生フォーミュラ大会」へは「チーム∞(インフィニティ)」のマシンが出場することになりましたが、両チーム共、今後の完成車への展開が楽しみになる選考会でした。

代表マシンに選ばれたチーム∞のモックアップ発表

新任の挨拶

自動車整備科
新谷 勝信

2月1日付でHMJより社会人講師として配属になりました新谷です。今後の業界を担う人材を輩出する当校で、講師として人材育成に関われることに喜びと責任を感じております。

まだまだ、未熟では在りますが皆様が安全に充実した授業ができるようにサポートしていきたいと思いますのでよろしくお願い致します。

自動車整備科
水谷 拓也

4月1日付けで、ホンダカーズ大阪よりまいりました水谷と申します。私も当校を卒業し、20年間販売会社でサービスマンからフロント、工場長までさせていただきました。その中で新人から経験してきた事など、お伝え出来る事はたくさんあると思います。

皆さんとともに成長したいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

退任の挨拶

自動車整備科
竹内 正二

ホンダ学園では「人に優しく自分に厳しく」をモットーに充実した5年間であったと思います。短い間でしたがクラス担当、二輪、シャシ単元を担当させていただき、無事勤めあげることができました。

生徒の皆さんも健康に留意し、有意義な学園生活を送り立派な社会人になってください。ありがとうございました。

転任の挨拶

教頭
内藤 憲孝

4月1日よりホンダ学園法人本部に転勤します。

関西校では2年間という短い時間ではありましたが、数々の貴重な経験をさせていただきました。

法人本部は関東校、関西校の活動をバックアップすることが役割のひとつと認識しております。そこに全力を注ぎますので、どうかよろしくお願いします。

自動車整備科
山内 佳朗

2年間の社会人講師期間を終え、4月1日よりHonda Cars 大阪 岸和田北店のサービスフロントとして現場復帰いたします。

2年間という短い期間でしたが学生の皆さんとは充実した時間を過ごせたと思います。

学生の皆さん、夢叶うまで頑張ってください!ありがとうございました。

自動車整備科
荒木 順平

3月15日よりHMJに戻り、商品企画課で仕事をすることになりました。3年間という短い社会人講師期間でしたが、ホンダ学園で楽しく仕事をすることができたのは、周囲の方々のお陰であり、学生たちのパワーが私のエネルギーになっていたからだと思います。

短い間でしたが、本当にありがとうございました。